産業教育実践講座（北中城中学校2年生）

酸乳飲料の商品開発

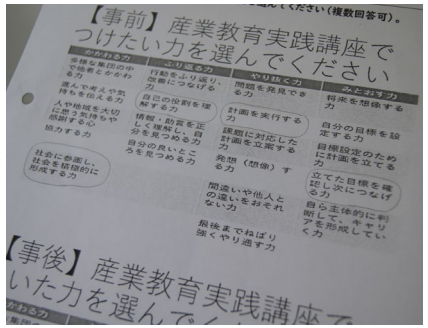
植物工場野菜の商品化プロジェクト

体験学習を通して、製品をつくりあげるためにかかわる職業はどんなものがあるだろう？
また、生活の中の仕事や未来の自分を探してみよう！

班長より歓迎の挨拶

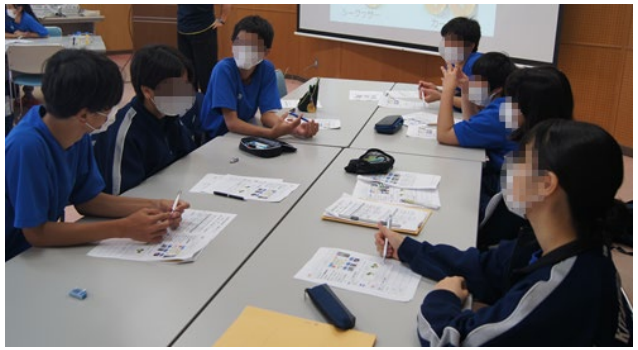
産業教育班各担当紹介

事前・事後確認シート



研修の目的を確認

各班で商品プランニング



具体的にプランを検討

商品名検討中

「酸乳飲料の商品開発」では、
　商品名やイメージカラー、PRポイントなどを考える商品プランニングを行い、添加する果汁やフレーバーをチーム全員で選び、そこから導かれるイメージワードやフレーズを使って商品名やPRポイントを考えます。
製造班、ラベル作成班、商品ポスター班に分かれ、商品プランニングを元に活動します。

商品開発ミーティング

酸乳製造班

牛乳温めながら砂糖を投入

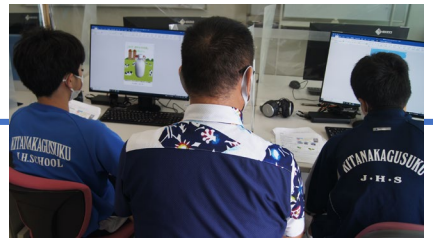
完成した酸乳を瓶詰

ラベル作成班

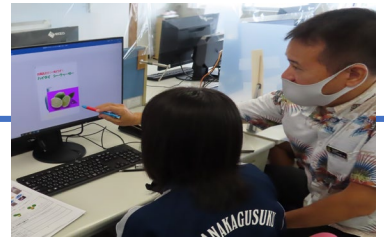
イメージカラーやタイトルを決める

ラベル作り

商品ポスター班



お客様の目に止めるポスター作り



ポスター完成

商品化

「植物工場野菜の商品化プロジェクト」では、
植物工場で栽培されている野菜の特徴や安全性について学習し知識として理解します。
栽培班はリーフレタスの収穫を行い、播種、栽培を体験。
FA体験・PRチラシ作成班は、工場の光や水、肥料などの制御システムを学習しPRするチラシを作成。
商品タグ作成班は、野菜に付加価値をつけるための金属製の商品タグを作ります。

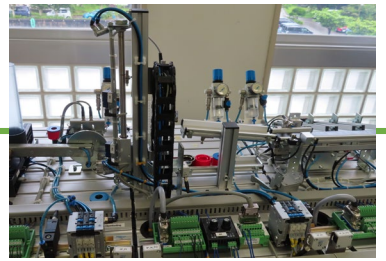
栽培班：水耕栽培

仕分け作業

袋詰め

FA体験・PRチラシ班

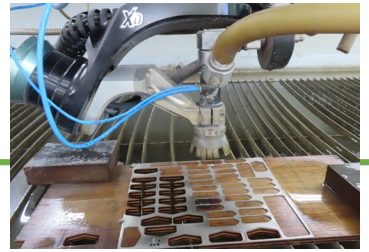
FA装置



チラシ作り

商品タグ作成班

ウォータージェット加工



ステンレイス手仕上げ

商品完成に向けて集結

商品化

活動の最後に、それぞれのテーマの各班で作った製作物を合わせ一つの商品として完成させ、各班の振り返りを行い、活動の内容を共有します。

講座のまとめでは生徒たちに、「何ができたか」「何がわかったか」を考えさせ、今日の活動の振り返りを行います。体験を振り返り、自らのキャリアについて考える機会につなげます。

最後は、全員揃って、今日の振り返り！！　この研修で何を学んだのか？

今回の産業教育実践講座は、２年生を対象としているため、学習のねらいを「自分の生き方について考える」とし、製品をつくりあげるために関わる職業について知り、生活の中にある仕事に気づき、未来の自分の生き方について考えることができるように講座を行っています。製品がつくられて手元に届くまでに、たくさんの職業や働く人が関わっており、「誰かの仕事が自分の生活につながっている」ことや「未来の自分は世界をつくる誰かの一人である」ことを感じてほしいと思います。

最後に、日々の生活や何気なく手に取っている商品について、仕事や産業が存在していることに気づき、つながっている仕事に関心を持ってくれたらうれしいです。